

中国での Google Maps の使用

Google Maps の中国におけるデータは、AMaps や Apple Maps（これも AMaps のデータを使用）ほど最新ではないかもしれませんが、特にナビゲーションの中間地点を設定する機能など、使用可能な選択肢の一つです。

目立つ課題の一つは、中国の場所の英語表記が一貫していないことです。例えば、「龙光峰景华庭」が「Longguang Peak Huating」と翻訳されることがあり、ピンインと英語が混在しています。直接中国語の文字で検索の方が効果的な場合もあります。

これらの制限があるにもかかわらず、Google Maps にはいくつかの利点があります。例えば、深夜に Wanda Plaza を検索した際に、店舗の閉店時間などの有用な情報を提供してくれます。

Google Maps 以外にも、Telegram のライブ位置情報共有機能は便利なツールで、指定した時間（例えば 15 分間）自分の位置を共有することができます。

個人的には、Apple Maps を頻繁に使用し、Google Maps を時々使用しています。どちらも AMaps ほど便利ではなく、AMaps は一般的に中国で最高の地図アプリとされています。

しかし、Google Maps を使用することで、中国の場所に対する異なる視点を得ることができ、慣れれば世界を探索するための貴重なツールとなるでしょう。